

2021年度 学校関係者評価報告書

学校法人おもと会
沖縄看護専門学校
学校関係者評価委員会

学校法人おもと会沖縄看護専門学校関係者評価委員会は「2021年度自己点検・自己評価報告書」の結果に基づいて保護者、卒業生、業界関係者評価を実施しましたので、下記のとおり報告します。

記

1. 教育理念・目的・育成人材像

意見・提言は特になく、妥当と思われる。

2. 学校運営

意見・提言は特になく、妥当と思われる。

3. 教育活動

- ・看護師養成校実施要領にその中で専任教員の定数と研修修了者とあるので、それをしっかり行って学生への教育充実がある。最優先するべき問題であると思う。

4. 学習成果

意見・提言は特になく、妥当と思われる。

5. 学生支援・学生指導

意見・提言は特になく、妥当と思われる。

6. 教育環境・法令遵守

意見・提言は特になく、妥当と思われる。

7. 学生受け入れ募集・社会貢献・特別活動等

- ・地域貢献において、学校周辺まわりの清掃活動を行っていると同っているが、自己評価が低い気がする。

⇒コロナ禍で地域のイベントなど参加できていないので評価が低くなっている。

今後はコロナの状況を鑑みながら地域に学校があって良かったと思える関係性を作っていけたら考えている。災害訓練など何か出来たらと思う。

- ・地域貢献については、教育内容が新しくなる地域・在宅では学生が地域の方がどのような暮らしをしているか、どのような生活をしているのか、カリキュラムに取り入れることになった。もう一つは産学連携で学校と母体病院と双方で看護の質を上げるために何を求めているかの連携ができればと良い。

8. 国際交流

- ・産婦人科で受診される外国人が増えている。ネパール人など。翻訳機能を使いながら対応している。どのようなコミュニケーション取ればいいかトピックして上がってくる。全然知らない国で受診するのでどういう言葉かけが必要だとか。看護の現場で上がっている問題点などを国際交流に繋げてはどうか？

以上